11. 会計報告　（平成29年4月1日～平成30年3月31日）

＊収入の部　　単位：円

科　目	予算額	決算額	比較増減	摘　要
同窓会費	1,225,000	1,265,000	40,000	253名（@5,000）
諸会費	280,000	198,000	△ 82,000	懇親会41名、新年会8名分
協力金	1,000,000	691,244	△ 308,756	現金14件 110,000円、郵便振替65件 354,700
雑収入	40,000	50,860	10,860	総会祝金他
借受金	0	500,033	500,033	基金より定期預金解約
受取利息	400	4	△ 396	預金利息
繰越金	700,977	346,277	△ 354,700	
合　計	3,246,377	3,051,418	△ 194,959	

＊支出の部

科　目	予算額	決算額	比較増減	摘　要
活動費	1,300,000	787,756	△ 512,244	
本部	400,000	210,326	△ 189,674	関東・関西支部活動費、同窓会備品、同窓会室電気代
企画部	500,000	503,990	3,990	総会・懇親会、アトラクション謝礼、ホームカミング、新クラス幹事歓迎会
広報部	200,000	19,440	△ 180,560	会報（2回）
名簿管理部	200,000	54,000	△ 146,000	名簿データメンテナンス費
事務局人件費	720,000	720,000	0	事務局員報酬
会議費	80,000	163,328	83,328	会議お茶、弁当他
通信費	200,000	519,843	319,843	事務局光回線料、総会・懇親会案内切手代他
印刷費	40,000	283,435	243,435	総会・懇親会・役員会案内他資料印刷
旅費交通費	180,000	287,240	107,240	関東関西支部総会参加旅費他
消耗品費	50,000	85,034	35,034	用紙・ラベル・総会懇親会集合写真他
雑費	180,000	147,035	△ 32,965	全国大会出場クラブ激励金・慶弔他
予備費	496,377	0	△ 496,377	
合　計	3,246,377	2,993,671	△ 252,706	

基金の部	0（平成30年3月31日現在）

【収入支出比較表】
総収入額(3,051,418) － 総支出額(2,993,671) ＝ 差引残高(57,747)《次年度へ繰り越し》

12. 平成30年度 柏朋会 事業計画
（平成30年4月1日～平成31年3月31日）

◎平成30年8月29日（水）
米子北高ホームカミング（米北祭・文化祭）

◎平成30年9月1日（土）
定期総会及び懇親会・「活躍する北高人」発掘プロジェクト表彰式
（定期・功労賞）

◎平成30年11月10日（土）
関東支部総会及び懇親会

◎平成30年11月9日（金）
伯友会参加（県西部高校同窓会関西在住者懇親会）

◎平成31年2月28日（木）
柏朋会入会式・新クラス幹事歓迎会

◎平成31年3月9日（土）
関西支部総会及び懇親会

＊その他　定期的に役員会を開催

13. 組織図

2018. 09. 01

組織図
学校法人翔英学園　米子北高等学校

- 顧問：門脇　由己 校長、柏朋会歴代会長
- 学校内委員：山﨑　淳治 教頭
- 柏朋会 本部：会長　近藤　盛一／副会長　斉木　正一／副会長　宇佐見　明／副会長　角田　茂樹
  - 柏朋会関東支部長　友定　義晴
  - 柏朋会関西支部長　中曽　和美
  - 監事：来海　邦彦　奥森　隆夫
- 北高　事務室：事務長　内田 幹夫／会　計
- 総務会：会長・副会長／校長・教頭／部長・事務局
  - 事務局　（同窓会室）／事務局長　小椋弘美

企画部	広報部	名簿管理部
担当　副会長 角田　茂樹 部長　小椋　弘美 副部長 冨田　陽子 部員　福田　哲也　越智　文明 亀井　光康	担当　副会長　宇佐見　明 部長　向家　基之 副部長　新山　大輔　・金田　俊平 部員　山本　峰生　呉籏　隆弘 勝部　将	担当　副会長　斉木 正一 部長　國頭　靖 副部長　西森　純 部員　松本　千寿子　矢谷　公也 坪倉　隆美
専門委員　亀井　聡 井塚　直 樹（学）	専門委員 豊島　健大（学） 高橋　彩子（学）	専門委員 小竹　隆文　景山　良太(学) 池信　圭子(学)
・定期総会 ・懇親会 ・ホームカミング ・入会式 ・新幹事歓迎会	・年1回、8月の総会までに会報誌発行 ・原稿のレイアウト、写真、取材作業 ・学校のHP担当者との連携 ・週一のペースでの新着情報	・名簿の管理（訂正、登録、削除） ・個人情報保護の対策 ・DM発送

14. サポートプロジェクトについて

日頃より米子北高等学校及び同窓会柏朋会に対して、格別なご理解とご協力を賜り、感謝申し上げます。

さて、従来本同窓会では協力金として企業様と個人へ依頼して参りました。本年度より再度再度ではなく一括的に永久協力制度と、個人向けの年会費とさせて頂きます。

そこで同窓会柏朋会創立60周年（2021）に向けての事業遂行、予算確保の為に是非ともご協賛頂きますように、お願いをさせて頂きたいと思います。

<サポートプロジェクト　永久会員（企業）>
エレックス㈱　宇佐見　明 様（S42年普通科卒）
栄和電気工事㈱　金山　福雄 様（S52年普通科卒）
寿スピリッツ㈱　河越　誠剛 様（S54年普通科卒）

<サポートプロジェクト　永久会員（個人）>
越智　文明様（S51年普通科卒）
吾郷　美奈恵様（旧姓蓑原：S51年看護科卒）

<サポートプロジェクト　協力企業>
㈲木村鮮魚店　木村　一明 様（S39年商業科卒）
㈲双美商会　角田　茂樹 様（S45年普通科卒）
㈲笠井環境衛生社　笠井　聖司 様（S57年普通科卒）
當別當商店（ムーミンパパ）　當別當　義幸 様（S59年普通科卒）

《2018 年 12 月 1 日現在》

依頼内容

サポート永久会員（永久会費）

内容
- 一括寄付により今後、半永久的にその依頼をしない。（同窓会の活動に限る）
- 協力金額（一口）　100,000 円（複数口可能）
- 同窓会管理のホームページ及び発行の会報誌に御社の企業名をその都度、掲載する。

サポート年会会員（年会費）

内容
- 同窓生の個人的な年会費　1口　2,000円（複数口可能）
- その年の会報誌に掲載する。

振込方法
- 郵 便 局（口座記号 01420-5）（口座番号 14233）（口座名　米子北高　柏朋会）
- 銀行振込　米子北高同窓会　柏朋会　会長　近藤　盛一　山陰合同銀行　米子東支店　普通預金　2269538

柏朋

題字　生田 雅彦　理事長 書

平成 30 年12月　発行
柏朋会　広報部

■INDEX 1. 会長の年頭のあいさつ　2. 理事長あいさつ　3. 校長あいさつ　4. 旧体育館・武道館 新築　5. 平成 30 年度 米子北高校 同窓会柏朋会総会・懇親会　6. 新入会式　7. 第 4 回『活躍する北高人』発掘プロジェクト 表彰式
8. 第 4 回ホームカミング　9.60 周年記念式典　10. 同窓会とは　11. 会計報告　12. 平成 30 年度 柏朋会 事業計画　13. 組織図　14. サポートプロジェクトについて　15. 情報提供

2019 新年あけましておめでとうございます

米子北高 柏朋会会長
近藤 盛一

1. 会長の年頭所感

米子北高柏朋会会員の皆様にはご健勝のこととお慶び申し上げます。

さて、平成時代もあとわずかとなり、間もなく新しい年号の始まりとなりますが平成30年度は柏朋会にとりましても素晴らしい年でもありました。2月末の米子北高同窓会柏朋会入会式・新クラス幹事歓迎会に始まり、3月の卒業式、8月には北高等学校文化祭がありこれに合わせて第4回ホームカミングを開催しました。十数名の方々が米原の地、北高校舎に足を運ばれ、参加者からそれぞれの思いを語っておられました。特に第一体育館・武道館はさら地になっており現在建て替え作業中、新体育館完成は2月末とか。

また9月には柏朋会総会があり、発掘プロジェクトによる『活躍する北高人』の表彰で昭和51年衛生看護科卒業（第9期）の島根県立大学大学院教授「吾郷　美奈恵氏」また、特別功労賞の表彰として平成23年普通科卒業（第51期）の鹿島アントラーズ所属「昌子　源氏」をそれぞれ第4号表彰といたしました。

11月には学校法人翔英学園米子北高等学校創立60周年記念式典が米子駅前のビッグシップで開催され、ご来賓として鳥取県知事平井　伸二氏をはじめ多くの関係者が参加され盛会裏に終了しました。さて、米子北高柏朋会員数も現在 23,000 余名の方々が各地域でご活躍なさっておられます。どうか、近況など忌憚のないご意見、ご感想等お便りをお待ちしております。最後になりましたが、米子北高柏朋会の皆様方のご健勝とご多幸を心よりお祈り申し上げましてご挨拶とさせて頂きます。

2. 理事長あいさつ ～北高創立60周年に思う～

（学）翔英学園
生田 雅彦 理事長

2019年の年頭にあたり、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

早いもので、北高が創立されて昨年で60周年を迎えました。

去る11月8日、米子コンベンションで翔英学園の二校二園が集い、記念式典が盛大に催されました。昭和33年創立、この年に入学した一期生の皆さんは後期高齢者の年齢を迎えました。卒業生2万3千人を越え、歴史と伝統を築き上げてきました。

3年後には同窓会柏朋会も60周年を迎えます。役員の方々はその準備に取りかかっています。毎年、柏朋会の総会が開催されますが出席者が少なく残念に思っています。

一般に人はだんだん年をとり、それとともに社会的責任が大きくなると、家庭での休息が一番と考えて出不精になりがちですが、同窓会に一度出席すると「本当に出席してよかった」と必ず思うものです。

同窓生の心は現在の社会的地位や経済状況の如何にかかわらず「おい○○君」、「やあ○○子」と呼び合い、何のわだかまりもなく純粋に通じ合うものです。今まで出席しなかった人も60周年を期に是非出席し、母校の進学就職の状況、部活動の活躍状況はどうか、母校の社会的評価はどうかとか、同窓生、先生方の消息を知る事が出来るでしょう。北高60周年、第1体育館、武道館の建て替え工事が始まっており、更に体操専用練習場が今春には完成します。

60周年を期に母校北高の卒業生であることを心から誇りと思えるような学校づくりに鋭意努力する所存です。

今後とも本校に対するご後援を賜りますようお願い申し上げます。

3. 校長あいさつ　新しいスタート ～創立60周年記念式典～

米子北高
門脇 由己 校長

昨年、米子北高は創立60周年を迎え、11月にはビッグシップで記念式典を行い、多くの方々から祝福のお言葉をいただきました。式典の中では3人のご来賓から祝辞をいただきました。それぞれの方の印象に残ったお話を以下に記します。

平井鳥取県知事は、金のために学問をすることを嫌った中江藤樹の言葉を引用され、「学問は汚れた心を清らかにする」という藤樹の考えを紹介されました。稲田鳥取県議会議長は自身が13歳の時（昭和33年）に米子に私立学校（米子北高）が創立されたとき、米子がお洒落な街になったような気がしたという率直な思い出を語られました。

7年間翔英学園の監事を務めていただいた伊木米子市長からは、「学園が一つ一つの課題に真っ正面から取り組んできた」とお褒めのお言葉を頂戴しました。60といえば、人間で言えば還暦。皆様のご期待に沿えるような学園をめざし、新たなスタートを切ります。

4. 旧体育館・武道館 新築

《旧体育館》

《武道館》

《完成予想図：2019 年春完成予定》

■第一体育館（通称かまぼこ型体育館）
昭和37年3月に完成し第2期生の卒業式がお披露目となった。当時は第1、第2校舎の建設後間もなく建設費用の調達に苦慮したとの事である。（創立25周年記念沿革誌より）

体育の授業は勿論、行事やクラブ活動とまさにフル活用であった。当時より体操・卓球（現在は体部）・バドミントン部が中心に雨天時の野球・サッカーなど多くの生徒が青春時代の汗と涙を流した。半世紀にわたりお世話になりありがとう、そしてお疲れ様でした。

■武道館
昭和41年9月に完成した武道館は当時、米子高校に次ぎ西部地区高校では2番目の施設であった。（創立25周年記念沿革誌より）体育授業の他、剣道・柔道・空手道部のクラブ活動に大いに貢献した。

■新築体育館
武道場2面と、多目的スペース、バドミントンコートが6面とれる複合体育館と体操練習場ができる。これにより、通常の授業や部活動だけでなく雨天時も有効に活用できると期待が大きい。

5. 平成30年度　米子北高等学校 同窓会柏朋会総会・懇親会

■と　き　平成 30 年 9 月 1 日(土)
■場　所　米子スマイルホテル

第57回定期総会を開催し、役員改選を含む議事を原案通り可決した。
終了後、懇親会に移り近藤会長、学校法人の生田理事長、門脇校長の挨拶から始まり、特に本年は北高創立60周年の記念の年とのお話しがあった。

その後、第4回目の『活躍する北高人』発掘プロジェクトでは表彰者として吾郷美奈恵氏（S51年衛生看護科卒・島根県立大学教授）へ近藤会長より表彰状が送られた。

また、特別功労賞として FIFA ワールドカップロシア大会での活躍が記憶に新しい昌子源氏（H23年普通科卒）へ代理人の山﨑教頭へ贈呈した。
更にアトラクションでは NY 在住の JAZZ シンガーの星野薫氏（H1年衛生看護科卒）による大人のショーで一気に盛り上がった。

最後に恒例の校歌を大合唱してお開きとした。

2018 総会・懇親会

懇親会アトラクション

関西

■と　き　平成 30年3月10日(土)　16:00～20:00
■ところ　とっとりゆかりの店「郷音」(大阪市中央区)

関西在住の会員13人と本部から2人、学校から吉川副校長が出席し、恒例の総会を開催しました。続く懇親会では、ふるさとや身の回りの話を中心に盛り上がりました。

特に地元で開催される大山開山1300年祭の話題は関心も高く、これも「大山さん」のおかげとの結論に至りました。学校の話題ではサッカー部の活躍に触れ、誇らしげに語っていました。

関東

■と　き　平成30年11月10日(土)　18:00～20:30
■ところ　東京 新宿　四季と酒の蔵　稲田屋　新宿西口店

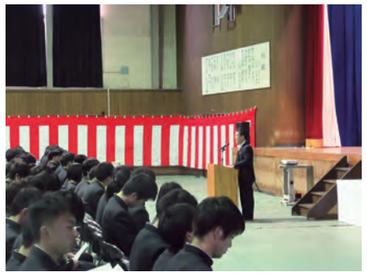
いつもの会場にて恒例の総会・懇親会を開催した。来賓として鳥取県東京本部より谷長副本部長のご挨拶、学校より吉川副校長の乾杯の発声があり、会場は一気に宴会ムードに突入した。

同窓会本部からは近藤会長の代理として小椋事務局長が出席し、参加者は総勢22名となった。

久しぶりの会員もおられて学生時代のお話し、特に初めて上京した頃の事や社会人となっての苦労話しから孫の話しと話題は尽きない。最後に記念撮影をして来年の再開を約束してお開きとなった。

6. 新入会式

■と　き　平成30年2月28日(水)　9:05～9:35
■場　所　米子北高　第二体育館



卒業式の前日に恒例となっている同窓会への入会式を開催しました。

卒業生243名のお祝いと同窓会に新加入するご案内を学校と同窓会で挙行しました。

近藤会長、門脇校長の挨拶や同窓会の役員と新幹事の紹介をし、同窓会のご案内、説明をしました。

最後に新入会員代表として3年5組の鮫島圭蔵さんの挨拶があり、校歌斉唱の後に終了となった。

新クラス幹事歓迎会

■と　き　平成30年2月28日(水)　13:00～14:00
■場　所　米子北高　第一会議室

2018 新クラス幹事歓迎会

3月1日の卒業式を前に、米子北高同窓会「柏朋会」の新クラス幹事歓迎会を校内で開催しました。今年も各クラスから2名、計16名の幹事が我が同窓会に加わり、役員や教師で歓迎しました。会は昼食を囲みながらの和やかな雰囲気で行われ、幹事全員が自己紹介もかねてこれからの夢を語る姿は希望に満ち溢れ、誇らしく思う時間でした。

また、同窓会広報部・向家基之部長による「士業者からみた人生観」についてのミニ講演もあり、向家部長がアパレル会社勤務で培った自らの経験をもとに、生徒たちにエールを贈りました。歓迎会は盛大に、そして未来につなぐ形で閉会しました。

7. 第4回『活躍する北高人』発掘プロジェクト 表彰式

【第4回　表彰式】
吾郷(蓑原) 美奈恵さん(昭和51年衛生看護科卒)
島根県立大学大学院看護学研究科　教授

【特別功労賞】
昌子 源さん(平成23年普通科卒)(当日は代理表彰)
サッカーJリーグ 鹿島アントラーズ

皆様へのメッセージ

吾郷(蓑原) 美奈恵 様

看護は生身の人間を対象としていますから、人生の節目に立ち会う機会が多い職種です。考えさせられることも多く、学び続ける必要のある専門職ですが、とてもやりがいのある仕事です。私は、看護基礎教育を職業としていますので、学生は卒業して同志となり、育て・育てられる関係に感謝しています。

また、私は学生時代に恩師と交わした何気ない会話から、“真” と “信” について考え・学んだことがあります。それ以来、「信実を伝えること!」「信じてもらえる人になること!」に努力しつつ、歳を重ねてきました。また、人生の岐路を振り返れば、恩師の存在が必ずあります。

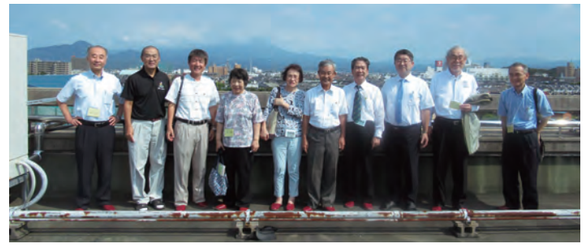
これからは、私が受けたご恩をこれからの人に返していければ最高です。

8. 第4回ホームカミング

■と　き　平成 30 年 8 月 29 日(水)　10:30～15:00
■場　所　北高　教室（324）

文化祭に合わせて午前中に同窓会の啓蒙の一環として教室に展示物（卒業アルバムH20～29年）、記念誌（25、50周年）、役員のアルバムや同窓会の啓蒙パネルにて展示した。
イベントとして11:00～大山開山1300年記念紙芝居「金蓮上人」を小椋が上演、11：30～近藤会長のマジックショーを行った。

北高祭（文化祭）とタイアップしているので会場には学校法人、先生、生徒、みずほ幼稚園の園児が多数観覧された。



10名の参加者とやや寂しかったが会長、校長の挨拶の後、校内を校長先生の案内で視察した。

第1体育館（かまぼこ型）と武道館が現在解体工事により撤去され、来年2月にリニュアル完成とのお話しがあり、屋上に上がり校舎やその周辺の様子を見て、文化祭の茶道部のイベント教室にて生徒よりお抹茶を頂いた。

最後に校長室に行き、歴代の校長先生の写真を見ながら当時を思い出した。教室に帰り、参加者、役員、校長先生と輪になって語った。

参加者の中には卒業以来の方もいて、懐かしく日を細めていた。

9.60周年記念式典

■と　き　平成 30 年 11 月 8 日(木)　13:30～16:00
■場　所　米子コンベンションセンター・ビッグシップ

昭和33年に米子北高等学校が創立され、本年で60周年という人間で言えば「還暦」を迎えた。

その記念式典として来賓者の平井知事、稲田県議会議長、伊木米子市長他各界の著名人が多数ご臨席された。

出席者は来賓者に加え北高生、北斗中高生、みずほ・東みずほ幼稚園児や教職員、卒業生、関係者含めて総勢約 1,000 名で盛大に挙行された。

式典は生田理事長の挨拶から始まり、来賓者と続き固い雰囲気だったがその後に在校生や園児の登場で一気に和やかな空気が流れた。

北高の吹奏楽部員と北斗高等部のコーラス部員とのコラボレーションや保育園合同チームによる歌に踊りに観客席から可愛い声援が飛んだ。

現役生徒、園児中心の式典はほのぼのとした雰囲気で終始和やかな時間が過ぎ、あっという間にお開きとなった。しかし、更なる70周年に向かっての船出は「少子化」という大荒波が待ち受けており、時代にあったニーズに対応する「選ばれる学園」にならざるを得ないと感じた。その為には我々同窓会のバックアップも重要になると痛感しました。

いよいよ次は 3 年後の米子北高同窓会柏朋会創設60周年（2021年）の番だ!

10. 同窓会とは

同窓会　柏朋会（はくほうかい）とは

■設　立　昭和33年に学校創立、昭和36年に同窓会設立され年々多くの卒業生が同窓会に入会されました。同窓会柏朋会では皆様が56年目の入会で総勢約22,000人の仲間入りです。
■名前の由来　同窓会を柏朋会（はくほうかい）と改名したのは昭和53年の学校創立20周年記念の際、校章である「柏葉三又」から柏の葉が朋（友）と仲良く発展するようにと願ったと伝わっています。
■目　的　会員の生活向上並びに会員相互の親睦を図るとともに、母校の発展に寄与すること。
■事　業　総会や親睦会の開催、会員名簿の管理、会報誌の発行を主な事業とし、その他母校の発展に関すること。
■会　則　米子北高ホームページの同窓会からご覧下さい。

●今後、皆様の環境の変化による住所変更等があれば必ずご連絡下さい!

■連絡先　米子北高等学校　同窓会柏朋会　事務局（学校内）
☎0859−21−4348（原則毎週月・水・金曜日）
（学校代表）℡0859−22−9371
又は各クラス幹事さんへ
■HP　https://yonagokita-hakuhoukai.org/

●同窓会柏朋会でヤングパワーを発揮してみませんか?
スタッフとして母校に貢献するチャンスです。詳しくは HP か上記の事務局へお尋ね下さい。